

## 最高級システムキッチン新発売 10年ぶりのフルモデルチェンジ



クリナップは2月1日より、高級価格帯のステンレスシステムキッチン「CENTRO」の受注を開始した。「CENTRO」は、同社の最高級ラインの「S.S」を10年ぶりにフルモデルチェンジしたもの。

「機能性だけではユーザーの心を惹きつけることはできない。今一度ユーザーの心に響くシステムキッチンを提供したい」(佐藤茂社長)との強い思いで、構想から完成までに数年をかけ満を持しての発売となった。

シンクは、同社がこれまで培ってきたステンレス加工技術と熟練した職人の技を融合し、機能性はもちろん美しさ、デザイン性を追求した。京友禅柄の手塗り扉やステンレス研磨柄、天然木など36色の扉カラーを取りそろえ、また、麻の葉柄人工大理石ワークトップなども選択が可能。



B-STYLE シンプルプランI型 2550mm が 83万8000円(税抜)～。S.S.の最終受注は3月末まで。

情報提供: クリナップ

## 宅配ボックス売れ行き5倍

パナソニックエコソリューションズ社の宅配ボックスの売れ行きが好調だ。販売台数は、2015年度から16年度にかけて倍増、17年度はそこからさらに5倍に伸びる見込みだ。

背景にあるのはネット通販の増加や再配達問題。需要が急増している。

現在、同社が注目しているのは、住戸数6～8戸程度のアパートでのニーズ拡大だ。それを見越して、昨年6月には集合住宅用の宅配ボックス「COMBO-Maison」をラインアップに追加した。同商品には、当初の予想を大きく超える注文が来ているという。

「Eコマースが減少することはないでしょうし、共働きもますます増えていきます。加えて、再配達を減らすことは、CO2削減や働き方改革といった国の方針にもマッチしています。様々な状況が追い風となっており、宅配ボックスの市場はまだ拡大するとみられます。ユーザーにも宅配業者にも優しい宅配ボックスの普及に今後も努めたい」(収納商品企画課・T課長)



情報提供: リフォーム産業新聞

## 1・2級建築施工管理技術検定で女性合格者比率が過去最大に

建設・不動産関連の資格スクール総合資格は2月7日、(一財)建設業振興基金の発表した17年度「建築施工管理技術検定」の1級と2級の合格者データ分析を発表した。

調べによると、今回は1・2級共に女性の合格者比率が統計データのある03年以降最大となり、1級で5%、2級では7・8%を占めた。

またどちらも過去10年で最も低い合格率で、1級が受験者数1万6505人(前年比2540人減)に対し合格者数5537人(同3150人減)、合格率は33・5%(同12・1ポイント減)。2級が受験者数2万6506人(同310人減)に対し合格者数7665人(同2772人減)、合格率は28・9%(同10ポイント減)となっている。



情報提供: 住宅新報